

高砂屋とNHK見学 H29. 2. 28(火)

城下町とっとり交流館高砂屋へ行き、ひな人形展の見学をしました。

歴史ある家屋の中に、様々なひな人形が飾られていました。子どもたちは興味深そうに見ていました。



午後からは、NHKへ行きました。館内を見学したり、「いちおし NEWS とっとり」のスタジオに入り、天気予報のアイコンを動かす体験をしたりしました。気分はお天気キャスターです。その後、ニュースのことや報道の大切さについて五味アナウンサーのお話を聞きました。

今回は徒歩での移動でしたが、身近なところに素敵な場所があることを知り、子どもたちは改めて地元の良さを知ることができました。



調理活動 H29. 2. 21(火)

カレーライスとサラダとクッキーを作りました。みんな役割分担をして、野菜を切ったり、炒めたり、盛りつけたりしました。これまでも何回か調理活動を行っており、その経験を生かして、みんなが手際よく取りかかり、見事に美味しく作ることができました。



クッキーもいろいろな型を抜いて飾りも工夫して焼き上げることができました。クッキーが焼ける間、カードゲームをしたり、箸つかみゲームをしたりして楽しく過ごしました。



折り紙共同制作 H29. 2. 7(火)

「ものづくり出前講座」貞谷先生をお迎えして、因州和紙を使った折り紙の共同制作をしました。

一人一人が工夫してフクロウと飾りを作りました。

フクロウは「不苦労」ともいい、みんなの幸せを願い、貞谷先生と相談して決めた題材です。

子どもたちはとても集中して折り紙制作に取り組み、ほぼ午前中で仕上げることができました。

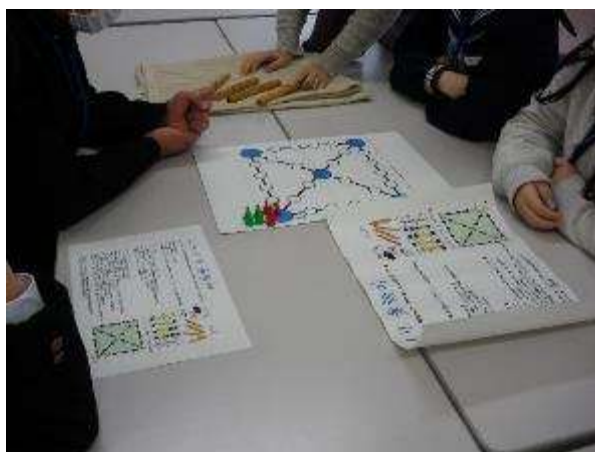
午後からは、フクロウや飾りを大きなタペストリーに、みんなで話し合って並べました。和気藹々(わきあいあい)の雰囲気の中で、とても素敵な折り紙共同作品が仕上がりました。



国際交流 参観日 H29. 1. 31(火)

鳥取市国際交流員3名(ドイツ・韓国・中国)の方をお迎えして、ドイツ料理(ジャーマンポテト、キュウリサラダ)を教えてください、みんなで調理し会食しました。キュウリとヨーグルトの組み合わせやジャガイモを生から炒める等、日本とは少し違う調理法に子どもたちは驚きながらも新鮮に感じて、楽しそうに活動に取り組んでいました。料理も「おいしい！」と大好評でした。

食後は、各国のボードゲームを紹介してもらい、グループに分かれて、遊びました。3つの国の遊びを通じて、子どもたちはつながりを深め、自然と笑顔がこぼれていました。



きらきら☆楽団 音楽鑑賞 H29. 1. 24(火)

きらきら☆楽団の方をお迎えし、フルート、クラリネット、ユーフォニアムの楽器で、子どもたちになじみのあるアニメの曲等を披露してくださいました。子どもたちは、間近で生演奏を聴くことができ、とても嬉しそうでした。

演奏後は、すなはま教室で茶話会をしました。「人前で演奏するのは緊張するけれど、聴いている人が喜んでくれると演奏する側も嬉しくなる」「失敗があるからこそ成功がある」等、話してくださいました。ほっとする楽しいひとときを過ごしました。



リファーレンいなば施設見学・体験 H29. 1. 17(火)

午前中は、段ボールを再利用した写真立て作りを体験しました。集中して作品作りに取り組むとともに、友達の良いアイデアに感化されて、自分の作品に生かす場面も見られました。同じ材料を使っても、できあがった作品は一人一人違い、個性が光っていました。



子どもたちの作品の一例です。

午後は、施設見学と説明を伺いました。アルミ缶やスチール缶の収集や再利用の仕方などを見学したり、ゴミの分別について教えてもらったりしました。子どもたちは興味深そうに話を聞いていました。



餅つき体験 H28. 12. 13(火)

杵(きね)と臼(うす)を使って餅つき体験をしました。みんなで順番に杵を持って、お餅をつきました。つぶつぶだった餅米がだんだんなめらかになっていく様子を見て、お餅ができる過程を実感できたようでした。できたお餅を丸めるとき、子どもたちは、「熱い！熱い！」と言いながらも、柔らかなお餅の感触が心地良さそうでした。できあがったお餅は、ぜんざいときなこの味で楽しみました。とても美味しかったです。



子どもの国・砂の美術館見学 H28. 12. 6(火)

子どもの国では、クリスマス用にオーナメント作りに取り組みました。サンタクロース、ツリーの台や小物に自分の好きな色を塗り、木工用ボンドでつけてできあがりです。それぞれすてきな作品に仕上がりました。

午後は砂の美術館へ行きました。迫力があり、かつ繊細な面がある作品を見て不思議に感じたのか、「これらの砂像は、どこから作り始めるのだろうか？」というつぶやきも聞こえました。砂像の大きさ、美しさを感じることができました。



じゅんぷうデイサービス訪問 H28. 11. 22(火)

この日のために、準備や練習を重ねてきました。施設の方にお手伝いしてもらいつつ、紙芝居、手遊び歌や○×クイズをしました。また、果物と動物の名前を読み上げ、果物の名前の時は手をたたくという脳トレゲームもしました。「ふるさと」をハンドベルで演奏し、一緒に歌ってもらいました。利用者の方々から「ありがとう」と笑顔で感謝の言葉をいただき、子どもたちは「やればできる」という自信と達成感を味わうことができました。

